

平成 25 年度ユネスコスクール年次報告書

報告期間：2013年4月～2014年3月

※今年度の年次報告書は担当者の名前、メールアドレス、添付資料を除き、HP等で公表  
します。また、ユネスコスクールの質の確保の観点から、報告書の内容が一定の基準に満  
たないもの、報告書が未提出の場合には、ユネスコスクールの認定取消を勧告させていた  
だきますので、あらかじめご了承ください。

1. 学校概要

学校名 三重大学教育学部附属中学校

種別  保育園・幼稚園  小学校  小中一貫教育  
 中学校  高等学校  中等教育学校  
 教員養成  技術/職業教育  
 その他 ( )

住所 〒514-0062  
三重県津市観音寺町471

E-mail : vh-fuchu@fuzoku.edu.mie-u.ac.jp

Website : http://www.fuzoku.edu.mie-u.ac.jp/chu/

児童生徒数：男子 206 名 女子 217 名 合計 423 名

児童・生徒の年齢 13歳～15歳

2. 担当者 ※公表しません

3. 実施活動（複数選択可）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- 国際理解
- 世界遺産
- 平和・人権
- 環境
- 気候変動
- 生物多様性
- エネルギー
- 防災
- 食育
- 伝統文化
- そのほか ( )

4. 活動内容

(1) 1年間の主な活動内容について記載願います。

※当報告書についてはユネスコスクールホームページに掲載するため、活動内容につ

いては、添付資料ではなく本報告書にご記入願います。

○国際理解

姉妹校提携を結んでいる天津実験中学校（中国）との交流を行っている。本年度については、本校より教職員が天津に赴く形での交流を行った。また本校生徒については、三重大学の留学生を講師に招いての授業（中国語講座、中国の生活文化等について）を行った。

○平和・人権

学年行事（第3学年：沖縄への修学旅行）を軸として取り組んだ。中学校3か年の学習の総括として位置付けたものである。

平和祈念堂での平和講話及びセレモニー、ひめゆり平和祈念資料館等での見学等を通して、これまでに培ってきた「平和」に対する個々の想いをより確かなものにした。

○環境・エネルギー・防災

学年行事（第2学年：静岡方面への社会見学）を軸として取り組んだ。静岡県地震防災センターや浜岡原子力発電所原子力館の見学、また静岡県地域防災ボランティアの方々による講話等を通して、一人ひとりの防災に対する意識を高めるとともに、「いのち」を大切に作る心の育成に努めた。

○環境・国際理解

学年行事（第1学年：名古屋方面への社会見学）を軸として取り組んだ。

国際理解に関しては、なごや地球広場にて、海外青年協力隊員による、国際ボランティアとして赴いた国での体験談や海外協力地域から研修生として招かれた国の方々によるその国の事柄について話を聴く場を設けた。

環境に関しては、エコパルでの各種体験学習（環境に配慮した製品づくり等）や環境についての話を聞いた。これらの取組は3か年に渡る本校での ESD 教育の導入に位置づくものである。

○防災

危機管理としての命を守る訓練ではなく、「地域とのつながり」や「未来とのつながり」等を意識しつつ、人を育てていくための震災学習として、全校生徒並びに保護者・附属校職員を対象にした震災学習講演会を開催した。

講師：府金良夫先生（岩手県雫石小学校長）

テーマ：「東日本大震災を体験された方々から学ぶ 私たちのこれからの暮らしについて考える」

○食育

委員会活動（保健活動部）及び家庭科の授業での取り組みが中心的な活動である。具体的には、保健活動部による全校集会でのプレゼンテーションや学校給食におけるリクエスト献立の導入、各種コンクールへの参加、幼稚園訪問での幼児との共同調理や食事指導の取組等が挙げられる。

（2）活動時間について（下記から選択して下さい。）

- 通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）
- 時間外活動の時間を使用
- ユネスコクラブの活動として実施
- その他（ 委員会活動の場 ）